

経営行動科学学会第 16 回年次大会

プログラム

2013 年 10 月 26 日（土）～27 日（日）

名古屋大学大学院教育発達科学研究科

（名古屋大学 東山キャンパス）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。経営行動科学学会第 16 回年次大会の開催にあたり、運営委員会よりご挨拶申し上げます。運営委員会による準備も、会員の皆様のご協力を得て、予定よりやや遅れてはおりますが、着実に進んでおり、この度はプログラムをお届けする運びとなりました。

前々回大会（明治大学）、前回大会（神戸大学）とは異なり、今大会の開催が主催校の節目の年と重なることはありません。しかし、本学会の前身の「経営行動科学研究会」が設立された際の拠点としての役割を名古屋大学が果たしたこと、また、中部地方を中心に初期の活動を展開したことを思い起こし、「オール名古屋」のスタッフ一同、緊張感と誇りを持って準備の努力をしているところです。こうした機会をいただいたことに感謝しつつ、皆様からのご指導、ご叱正に耳を傾け、取り組む所存であります。

活気のある、その中で真剣さと和やかさが共存する大会のため、会員の皆様には研究報告等のご提案を依頼いたしました。その結果、大学院生セッションも含め 73 の研究報告、1 つのシンポジウム企画の申し込みがありました。シンポジウムについては、編集委員会のメンバーも、独自に 4 つ企画しております。例年通り、多様な研究分野において、多様なバックグラウンドを持つ方々が、知識の創造、交流の機会を提供していただきます。誠にありがとうございました。

ほとんどの企画は、教育発達科学研究科の建物内で催されますが、小規模の部局であることもあり、シンポジウムの多くや会員総会は、隣接する経済学研究科の大規模講義室で行われます。会場間移動の面でややご面倒をおかけしますが、分かりやすいガイドに努めますので、ご理解とご協力を賜りたく存じます。

なお、懇親会は会場から徒歩 1 分の南部生協にて開催いたします。研究交流後の熱を冷ます場としても、研究交流をさらに進める場としても有用ですので、併せてご出席いただきますよう、お願い申し上げます。

それでは、第 16 回年次大会にぜひ多くの会員の皆様にご参加くださるよう、運営委員会一同心よりお待ちしております。

敬具

経営行動科学学会第 16 回年次大会

運営委員会委員長 野口 裕之

経営行動科学学会第16回年次大会 運営組織体制

【大会運営委員会】

委員長

野口 裕之（名古屋大学）

委員（50音順）

安藤 史江（南山大学）

江夏 幾多郎（名古屋大学）

高井 次郎（名古屋大学）

中村 和彦（南山大学）

西田 豊昭（中部大学）

【大会優秀賞審査委員会】

委員長

野口 裕之（名古屋大学）

委員（50音順）

犬塚 篤（岡山大学）

歌代 豊（明治大学）

江川 緑（東京工業大学）

坂爪 洋美（和光大学）

須田 敏子（青山学院大学）

高井 次郎（名古屋大学）

並木 伸晃（立教大学）

西田 豊昭（中部大学）

松尾 睦（北海道大学）

守島 基博（一橋大学）

お問い合わせ先（大会事務局所在地）

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院経済学研究科
江夏幾多郎研究室内
経営行動科学学会第16回年次大会運営委員会
Fax: (052)789-2384
E-mail: jaas16nagoya@gmail.com

大会参加者へのご案内

1. 会期・会場

会期：2013年10月26日(土)、27日(日)

会場：名古屋大学大学院教育発達科学研究科

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

名古屋市営地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車 徒歩3分

会場へのアクセスについては、14ページをご覧ください。

2. 受付

「予約前納者受付」と「当日参加者受付」を設けておりますので、手続きをお済ませください。

① 受付時間・場所

26、27の両日において、以下の通り受付を設置します。

9時～17時20分 本館1階正面玄関

② 諸経費

以下の金額を申し受けます。会費が例年より高額になっているのは、参加費をお支払いいただいた全ての方に、受付時に電子媒体での論文集入りのUSBメモリをお渡しするためです。

予約参加費 (10月4日までに振込をされた方)		当日参加費 (10月5日以降に振込をされる方も含む)	
会員	6,500円	会員	8,000円
非会員	—	非会員	8,000円
会員の大学院生	4,500円	会員の大学院生	6,000円
紙媒体の論文集代	4,000円	紙媒体の論文集代 <u>(事前振込不可)</u>	5,000円
懇親会費(会員)	4,000円	懇親会費(会員)	5,000円
懇親会費(非会員)	—	懇親会費(非会員)	5,000円
懇親会費(会員の大学院生)	3,000円	懇親会費(会員の大学院生)	4,000円

※非会員の院生の方は、当日の非会員の金額となります。 ※非会員は当日受付のみ。

※事前にお振り込みいただいた場合は、念のため、大会当日、振替受領証、またはそのコピーをお持ちください。

※紙媒体の論文集代の印刷部数は、事前申し込みの件数に20前後の上乗せといたします。上乗せ分は主として当日販売用ですが、残部僅少のため、当日に紙媒体の論文集の購入を希望されても、お渡しできるとは限りません。紙媒体の論文集を必要とされる方は、是非10月4日までに振り込みください。

振込先： 口座番号 00860-7-183412

口座名称 経営行動科学学会第16回年次大会運営委員会

③ 領収書

領収書は受付で発行いたします。

④ 名札

受付手続き終了後、名札をお渡ししますので、期間中は必ずお付けください。当日参加の方は、受付横の記入台にてご所属・お名前をご記入いただき、ご利用ください。お帰りの際には、名刺ホルダーの回収ボックスを受付に設置しますので、ご返却下さい。

3. 論文集の電子化に伴う措置

携帯可能なコンピュータ、さらには必要に応じて USB メモリをコンピュータで読み込むためのアダプタの持参をお勧めします。電子ファイルの印刷は事務局では致しかねますので、紙ベースで論文をご覧になりたい方は、是非 10 月 4 日までに紙媒体の論文集の購入をご予約ください。

4. 交通

会場近辺の駐車スペースはほとんどありません。公共の交通機関をご利用ください。

5. 昼食

今大会では、安全衛生上のリスクを避けるため、お弁当の販売を行っておりません。お弁当を持参されるか、会場近辺の飲食施設を適宜ご利用ください。コンビニエンスストアの紹介も兼ねたランチマップを、15 ページに掲示しております。昼休みの時間帯に限り、ご持参の昼食を各会場および休憩室でお召し上がりいただけます。他の時間帯でのお食事は、会場近辺のベンチ等で行っていただけるよう、お願いいたします。学内外問わず、日曜日は営業していない店が少なくありません。事前にご確認いただいた上で、お越しく下さい。

6. 休憩室

教育発達科学研究科 2F の「G 演習室」に用意しております。大学敷地内のスターバックスコーヒーによる、コーヒーのケータリングサービスを予定しております。なお、最寄りの喫煙場所までは会場から徒歩で 5 分以上を要します。

[http://www.nagoya-u.ac.jp/anzen/anzeneisei/kenkou/tabacco/kitsuen_map\(250401\).pdf](http://www.nagoya-u.ac.jp/anzen/anzeneisei/kenkou/tabacco/kitsuen_map(250401).pdf)

7. 総会

26 日（土）17：30 から、メイン会場とは別で、シンポジウムの一部が開催される、経済学研究科 第 1 講義室にて開催いたします。会員の方はご参集ください。

8. 懇親会

26 日（土）18：30 から、「南部食堂 2 階 彩～Sai～」にて開催いたします。当日でも申し込みいただけますので、ぜひご参加ください。当日参加の方は、学会受付にてお申し込みください。

座長・発表者・講演者・代表者の方々へのご案内とお願い

【座長の方へ】

1. 座長の方には、進行、タイムキーピング、コメントおよび質疑応答における司会をお願いいたします。
2. 担当セッションの開始 10 分前に発表会場にお入りいただき、発表者の出欠確認、必要な打ち合わせ、その他を行ってください。
3. 発表者に報告時間の 30 分を厳守していただき、円滑な時間管理をお願いいたします。
4. コメントは各報告の終了後 1～2 分程度でお願いいたします。その後の質疑応答の時間は、5～6 分程度でお願いします。傍聴者が報告の合間に教室間移動を行う際の便宜を鑑み、「報告＋コメント＋質疑応答」が 38 分ほどで行えるよう、タイムキーピングをお願いします。
5. 会場からの発言者には、まず「所属と氏名」を名乗っていただくようご指示ください。

【シンポジウム代表者の方へ】

1. セッションの時間は最長 2 時間です。代表者の方はセッションの司会進行をご担当ください。
2. 基調講演、パネラーの報告、会場との質疑応答などの時間配分は司会者に一任いたします。なお、総時間が 2 時間を越えないようご注意ください。

【発表者の方へ】

1. 発表時間は、研究・事例発表、大学院生セッション共に 40 分です。時間の配分の目安は、以下の通りです。
※「報告 30 分」「コメント 1～2 分」「質疑応答 5～6 分」
2. 発表するセッションの開始 10 分前までに発表会場にお入りいただき、座長との打ち合わせ、およびパソコンなどの機器の設定・調整をしてください。
3. パワーポイントでの発表用に、パソコンとプロジェクターをすべての会場に設置します。使用される方は USB メモリーにてデータをご持参の上、セッション開始前に設置されているパソコン上でご準備ください。パソコンを持参される場合は、ご自身で設定・調整その他をお願いします。発表中のパソコン操作は発表者ご自身でお願いします。
4. OHP を使用される希望のある方は、1 週間前に事務局にその旨お伝えください。
5. 会場で補助資料を配布する場合は、資料を 30 部ほどご用意いただき、セッション開始までに会場入り口の配布資料机に設置してください。
6. 発表者席は設けませんので、ご自身が発表される時間以外は一般席にお座りください。
7. 発表者が欠席する場合、または発表を連名発表者による代行などに変更される場合は、必ず事前に運営委員会に連絡してください。

大会スケジュール

第一日目 (10月26日土曜日) (受付:9時~17時20分, 1階玄関ロビー)

	①会場 (経済学部第1 講義室)	②会場 (2F 大講義室)	③会場 (1F 第1講義室)	④会場 (1F 第2講義室)	⑤会場 (2F 第3講義室)	⑥会場 (2F E演習室)	⑦会場 (2F F演習室)	⑧会場 (1F 2A演習室)	⑨会場 (1F 2B演習室)
9:30-12:10	—	—	Aセッション (研究発表) 座長: 守島基博 (一橋大学)	Bセッション (研究発表) 座長: 服部泰宏 (横浜国立 大学)	Cセッション (研究発表) 座長: 松原敏浩 (愛知学院 大学)	Dセッション (研究発表) 座長: 谷口智彦 (近畿大学)	Eセッション (研究発表) 座長: 坂爪洋美 (和光大学)	Fセッション (研究発表) 座長: 松尾 睦 (北海道大学)	Gセッション (大学院生セッ ション) 座長: 並木伸晃 (立教大学)
12:10-13:00	(昼食)								
13:00-15:00	(1) シンポジウム	(2) シンポジウム	Hセッション (研究発表) 座長: 林洋一郎 (法政大学)	Iセッション (大学院生セッ ション) 座長: 内田恭彦 (山口大学)	—	—	—	—	—
15:20-17:20	(3) シンポジウム	Jセッション (研究発表) 座長: 谷口真美 (早稲田大学)	Kセッション (研究発表) 座長: 竹内規彦 (早稲田大学)	Lセッション (大学院生セッ ション) 座長: 犬塚 篤 (岡山大学)	—	—	—	—	—
17:30-18:20	会員総会(経済学部第1講義室)								
19:00-21:00	懇親会(南部生協2F)								

第二日目 (10月27日日曜日) (受付:9時~17時20分, 1階玄関ロビー)

	①会場 (経済学部第1 講義室)	②会場 (2F 大講義室)	③会場 (1F 第1講義室)	④会場 (1F 第2講義室)	⑤会場 (2F 第3講義室)	⑥会場 (2F E演習室)	⑦会場 (2F F演習室)	⑧会場 (1F 2A演習室)	⑨会場 (1F 2B演習室)
9:30-12:10	—	—	Mセッション (研究発表) 座長: 鳥取部真己 (北九州市立 大学)	Nセッション (研究発表) 座長: 渡辺真一郎 (筑波大学)	Oセッション (研究発表) 座長: 高井次郎 (名古屋大学)	Pセッション (研究発表) 座長: 渡辺直登 (慶応義塾 大学)	Qセッション (研究発表) 座長: 歌代 豊 (明治大学)	Rセッション (研究発表) 座長: 千田直毅 (山梨学院 大学)	Sセッション (大学院生セッ ション) 座長: 井手 亘 (大阪府立 大学)
12:10-13:00	(昼食)								
13:00-15:00	(4) シンポジウム	—	Tセッション (研究発表) 座長: 西村孝史 (首都大学 東京)	Uセッション (大学院生セッ ション) 座長: 北居 明 (大阪府立 大学)	—	—	—	—	—
15:20-17:20	(5) シンポジウム	—	—	—	—	—	—	—	—

第一日目[10月26日(土)]午前

Aセッション【研究発表】		座長:守島基博(一橋大学)	③会場(1F 第1講義室)
1 9:30-10:10	人的資源管理システムが企業業績に及ぼす影響(6)―資源への企業観(RBV)に基づく理論的検討	小林 裕(東北学院大学)	
2 10:10-10:50	HRMシステムの「強さ」に関する実証的研究	竹内規彦(早稲田大学)	竹内倫和(学習院大学)
3 10:50-11:30	トップ・マネジメント・チームの異質性と企業業績との関係性―TMTの平均年齢の調整効果	谷川智彦(明治大学大学院院生)	鄭 有希(立命館大学)
4 11:30-12:10	日本企業における企業戦略と人事戦略の相互関係―強い制度環境が生み出す特有の戦略パターン	須田敏子(青山学院大学)	

Bセッション【研究発表】		座長:服部泰宏(横浜国立大学)	④会場(1F 第2講義室)
1 9:30-10:10	現代における個人と組織の関係への一考察―クレド経営を行う企業におけるエスノグラフィ	市村陽亮(リクルートキャリア, 神戸大学大学院院生)	
2 10:10-10:50	イラストを用いた電子デバイスによる企業文化測定を試み	小川憲彦(法政大学)	高橋 潔(神戸大学), 大里大助(福岡女学院大学), 内田恭彦(山口大学)
3 10:50-11:30	組織社会化研究における時間の検討	小川憲彦(法政大学)	
4 11:30-12:10	企業における高学歴者の採用状況	鐘ヶ江靖史(アーンスト・アンド・ヤング・アドバイザリー)	中務貴之(アーンスト・アンド・ヤング・アドバイザリー)

Cセッション【研究発表】		座長:松原敏浩(愛知学院大学)	⑤会場(2F 第3講義室)
1 9:30-10:10	看護職のキャリア発達―看護職のキャリアパス構築のためのキャリア面接の結果から	須田恵理子(名古屋大学医学部附属病院)	三浦昌子(名古屋大学医学部附属病院), 金井篤子(名古屋大学)
2 10:10-10:50	失業者の社会的スキル訓練が職務探索に与える影響―中核的自己評価の役割に注目して	宇佐美康司(山梨県キャリアコンサルティング協会)	林洋一郎(法政大学)
3 10:50-11:30	キャリア意識がキャリア停滞時の行動におよぼす影響(2)―中年期ホワイトカラーを対象とした定量調査による仮説の検証	今城志保(リクルートマネジメントソリューションズ)	藤村直子(リクルートマネジメントソリューションズ)
4 11:30-12:10	男性在宅介護者のワーク・ライフ・バランスとキャリア	大谷優介(東京工業大学大学院院生)	古野庸一(東京工業大学大学院院生), 江川 緑(東京工業大学)

Dセッション【研究発表】		座長:谷口智彦(近畿大学)	⑥会場(2F E演習室)
1 9:30-10:10	タレントマネジメントの実践事例—育成型アセスメントとOJTへの展開	岩崎光洋(M-ITソリューションズ)	永井隆雄(M-ITソリューションズ)
2 10:10-10:50	人的特性と業績との関係性—パーソナリティと気質の再認識を中心として	寺部健太郎(M-ITソリューションズ)	永井隆雄(M-ITソリューションズ)
3 10:50-11:30	タレントマネジメントに関する文献レビュー—日本と英語圏における現状と展望	永井隆雄(M-ITソリューションズ)	岩崎光洋(M-ITソリューションズ)
4 11:30-12:10	実践共同体の概念的検討	松本雄一(関西学院大学)	

Eセッション【研究発表】		座長:坂爪洋美(和光大学)	⑦会場(2F F演習室)
1 9:30-10:10	早期完了型アイデンティティが職業キャリア成熟に与える影響—ラグビートップリーグの選手を対象として	平山健三(法政大学大学院研究生)	
2 10:10-10:50	体験型キャリア教育が進路選択自己効力を高める可能性の研究—スキル・モチベーション・マッチングに着目したキャリア教育の事例分析	町田尚史(静岡大学, 兵庫県立大学大学院院生)	
3 10:50-11:30	若年就業者におけるキャリア焦燥感によって生じる行動	尾野裕美(筑波大学大学院院生)	岡田昌毅(筑波大学)
4 11:30-12:10	キャリア教育のためのキャリアアンカーサーベイの開発報告(4)—アンカー自己認識を基準とした標準化と妥当性の検証	二村英幸(文教大学)	益田 勉(文教大学)

Fセッション【研究発表】		座長:松尾 睦(北海道大学)	⑧会場(1F 2A演習室)
2 10:10-10:50	外来CEOの組織適応に関する研究—語りから引き出す意味世界	小林恵子(富士ゼロックス総合教育研究所, 青山学院大学大学院院生)	
3 10:50-11:30	大企業におけるプロ経営者になるための学びのプロセス	古野庸一(リクルートマネジメントソリューションズ)	藤村直子(リクルートマネジメントソリューションズ)
4 11:30-12:10	これからのミドル・リーダーが直面する「複雑性」に関する研究	小方 真(リクルートマネジメントソリューションズ)	谷口真美(早稲田大学), 宮澤俊彦(リクルートマネジメントソリューションズ)

Gセッション【大学院生・研究発表】		座長:並木伸晃(立教大学)	⑨会場(1F 2B演習室)
1 9:30-10:10	企業変革における組織プロセス埋め込みメカニズムと変革後の進化に関する研究	木村 剛(中央大学大学院院生)	
2 10:10-10:50	大学発ベンチャー上場企業に関する研究	余 航(金沢大学大学院院生)	
3 10:50-11:30	企業の複製商品販売の動機に関する実証研究—生存時間分析を用いた実証研究	飯田 光(慶應義塾大学大学院院生)	
4 11:30-12:10	製造の外部委託と企業のパフォーマンス	神原浩年(法政大学大学院院生)	

第一日目[10月26日(土)]午後

(1)シンポジウム		①会場(経済学部第1講義室)
13:00-15:00	産学連携による「グローバル人材」の養成—名古屋大学大学院経済学研究科・経済学部の取り組み	基調報告:西村 眞, 佐野良雄(以上, 名古屋大学) メンバー:吉村一孝(トヨタ自動車), 今泉回美(三井住友銀行), 渡部辰(三井物産), 矢野武(新東工業), その他名古屋大学経済学部のOB/OGおよび現役学生 司会:江夏幾多郎(名古屋大学)

(2)シンポジウム		②会場(2F 大講義室)
13:00-15:00	中高年ホワイトカラーの転職の実態と課題	発表:今城志保(リクルートマネジメントソリューションズ), 中村天江(リクルートワークス研究所), 須東朋広(インテリジェンスHITO総合研究所), 藤村直子(リクルートマネジメントソリューションズ) 指定討論:今野浩一郎(学習院大学)

Hセッション【研究発表】		座長:林洋一郎(法政大学)	③会場(1F 第1講義室)
1	13:00-13:40	化粧品パッケージにおいてイメージ・モチーフがもたらす消費者効果の実証的研究—感性記憶型パッケージング店舗へ応用可能性について	宮本文幸(資生堂, 愛知大学)
2	13:40-14:20	不況環境下での External Social Capital(外部的社会資本)と企業業績の関係—2008年米国発不況のケース	並木伸晃(立教大学)
3	14:20-15:00	仕事の苦情や問題解決手段としての、労働者によるネットワーク利用	井手 亘(大阪府立大学)

Iセッション【大学院生・研究発表】		座長:内田恭彦(山口大学)	④会場(1F 第2講義室)
1	13:00-13:40	組織アイデンティティのマネジメントに関する考察	松尾健治(神戸大学大学院院生)
3	13:40-14:20	企業における人材育成が若年正社員に与える影響—若年者のキャリア意識に着目して	菅原佑香(お茶の水女子大学大学院院生)
4	14:20-15:00	産学連携による人材育成プログラムの評価—大学生の就業力開発プログラムを例として—	村松俊明(慶応大学大学院院生)

(3)シンポジウム		①会場(経済学部第1講義室)	
15:20-17:20	組織原理と女性のキャリア・バリア—イクメン時代の追い風の中の日本企業の今後	司会・基調報告:安藤史江(南山大学) 話題提供者:坂爪洋美(和光大学), 加藤容子(椋山女学園大学), 塩崎敦子(エステム), 宮原淳二(東レ経営研究所)	

Jセッション【研究発表】		座長:谷口真美(早稲田大学)	②会場(2F 大講義室)
1	15:20-16:00	能力要件の明確化が能力開発効果に対して与える影響—機械・金属産業の中小企業の能力開発のケース	田中秀樹(同志社大学) 佐藤 厚(法政大学)
2	16:00-16:40	仕事経験が顧客志向の形成に与える影響	松尾 睦(北海道大学)
3	16:40-17:20	職場の業務上における上司への報告・相談とその影響要因	小林進一郎(筑波大学大学院院生)

Kセッション【研究発表】		座長:竹内規彦(早稲田大学)	③会場(1F 第1講義室)
1	15:20-16:00	The Integration versus Installation Framework: Human Resource Practices of Foreign-Affiliated Companies in Least Developed Regions	MAHARJAN Mohan Pyari (大阪大学大学院院生) 関口倫紀(大阪大学)
2	16:00-16:40	日本企業の人事部門の歴史的発展とグローバル化における役割	関口倫紀(大阪大学)
3	16:40-17:20	A Social Cognitive Model of Generous Employees' Voice Behavior	歴 傑(大阪大学大学院院生) 関口倫紀(大阪大学)

Lセッション【大学院生・研究発表】		座長:犬塚 篤(岡山大学)	④会場(1F 第2講義室)
1	15:20-16:00	ヒューマンエラー研究における管理者の役割—私立A短期大学を事例として	加藤 淳(愛知学院大学大学院院生)
3	16:00-16:40	組織不祥事後の個人の対処行動—TV局A社の事例を通じて	中原 翔(神戸大学大学院院生)
4	16:40-17:20	企業における感情労働と業績との関係性	秋谷佳史(慶応義塾大学大学院院生)

第二日目[10月27日(日)]午前

Mセッション【研究発表】		座長:鳥取部真己(北九州市立大学)	③会場(1F 第1講義室)
1 9:30-10:10	リーダーとの関係が2つの学習行動に与える効果に関する実証研究—キャリアの明確化は学習を促進するか?	鈴木竜太(神戸大学)	服部泰宏(横浜国立大学)
2 10:10-10:50	社会人の学習・実践を促進する要因モデル(実践構造モデル)—何があったら、学習・実践は発露し、継続し、効果を出すのか?	藤江嘉彦(リクルートマネジメントソリューションズ)	山岸建太郎(リクルートマネジメントソリューションズ)
3 10:50-11:30	ビジネスパーソンの学習を促進する認知的要因	佐藤 剛(グロービス経営大学院大学)	芹沢宗一郎, 竹内秀太郎, 林恭子(以上, グロービス経営大学院大学)
4 11:30-12:10	“次世代・変革エンジン”の人材づくり—若手従業員の変革マインド醸成の試みとその効果	源明典子(スコラ・コンサルト)	高嶋公介(千代田化工建設), 柿沼英樹(京都大学大学院院生)

Nセッション【研究発表】		座長:渡辺真一郎(筑波大学)	④会場(1F 第2講義室)
1 9:30-10:10	医薬品の研究開発における時間意識が創意工夫とイノベーションに及ぼす影響に関する研究	廣地克典(武田薬品工業)	
2 10:10-10:50	家庭生活は仕事の創造性にどのような影響をもたらすか—Family-to-Work Facilitation, Family-to-Work Conflict, Family Supportive Supervisor Behavior および LMX に着目して	細見正樹(大阪大学大学院院生)	関口倫紀(大阪大学)
3 10:50-11:30	デリバティブ・キャリアという視点	上田真士(関西学院大学, ミッションラーニング)	
4 11:30-12:10	研究開発技術者の創造的職務行動—男女比較分析	藤本哲史(同志社大学)	篠原さやか(同志社大学)

Oセッション【研究発表】		座長:高井次郎(名古屋大学)	⑤会場(2F 第3講義室)
1 9:30-10:10	日本企業における中国人従業員の定着と活躍の促進要因に関する研究—上司との関係性および日中比較の観点から	瀧本麗子(リクルートマネジメントソリューションズ)	入江崇介, 王 鍼(以上, リクルートマネジメントソリューションズ)
2 10:10-10:50	上司に対する信頼の影響メカニズムに関する研究—From “what” to “how”	劉 培(神戸大学大学院院生)	
3 10:50-11:30	グローバル企業のブリッジ人材に求められるコミュニケーションの調整能力—インド人・スリランカ人ブリッジ人材とその同僚への調査から	戎谷 梓(大阪大学)	
4 11:30-12:10	米国大学の科学・技術系社会人教育機関についての事例研究—MIT, CALTECH, スタンフォード大学現地調査の予備調査	石川孝子(東京工業大学)	飯島淳一(東京工業大学), 小豆川裕子(NITデータ経営研究所, 明治大学)

Pセッション【研究発表】		座長:渡辺直登(慶應義塾大学)	⑥会場(2F E演習室)
1 9:30-10:10	サービス業における顧客と従業員の満足度を考慮した顧客ロイヤリティモデルの構築に関する研究	信原由惟(東京都市大学大学院院生)	横山真一郎(東京都市大学), 中畑千弘(朝日大学)
2 10:10-10:50	ルーティンと変革活動—組織ルーティンと内外環境の関係	宮下篤志(立教大学)	中島成晃(フェリックス・パートナーズ)
3 10:50-11:30	Foreign Investment in Australian Manufacturing and Mining	Celal BAYARI(名古屋市立大学)	
4 11:30-12:10	企業の社会的責任が医師の医薬品選定に与える影響に関する実証分析	瓜生原葉子(京都大学)	

Qセッション【研究発表】		座長:歌代 豊(明治大学)	⑦会場(2F F演習室)
1	9:30-10:10	非常時の電子メールにおける「承認メッセージ」の機能	佐藤 剛(グロービス経営大学院大学) 浜屋祐子(グロービス経営大学院大学)
2	10:10-10:50	家庭生活から仕事へのポジティブ・スピルオーバーと創造的職務行動	篠原さやか(同志社大学) 藤本哲史(同志社大学)
3	10:50-11:30	管理者の自己イメージへの介入研究—キャリア発達課題からの検討	山本美奈子(園田学園女子大学)
4	11:30-12:10	大学運営に影響を及ぼす革新的な行動に関する実証的研究—大学職員の行動に着目して	木村太祐(広島修道大学) 相馬敏彦(広島大学)

Rセッション【研究発表】		座長:千田直毅(山梨学院大学)	⑧会場(1F 2A演習室)
2	10:10-10:50	3.11 東日本大震災後の原子力発電事業の企業形態—発送電分離下における原発事業形態の考察	岡 圭介(立教大学大学院院生)
3	10:50-11:30	福島第一原発事故の組織的要因について	今井裕紀(西武文理大学)
4	11:30-12:10	トランジションはつねに「結果としての変化」ともなうか?—東日本大震災被災地事業所従業員のケースをもとに	上野山達哉(福島大学) 櫻田涼子(福島大学)

Sセッション【大学院生・研究発表】		座長:井手 亘(大阪府立大学)	⑨会場(1F 2B演習室)
2	10:10-10:50	フォロワーシップとリーダーシップがLMXに及ぼす影響—フォロワーの行動に注目して	西之坊穂(大阪府立大学大学院院生)
3	10:50-11:30	上司行動と部下の公正感に関する実証的検討—組織的公正の観点から	余合 淳(神戸大学大学院院生)
4	11:30-12:10	中国企業従業員の離脱行動に関する実証的研究—組織の視点からの分析	顧 抱一(愛知学院大学大学院院生)

第二日目[10月27日(日)]午後

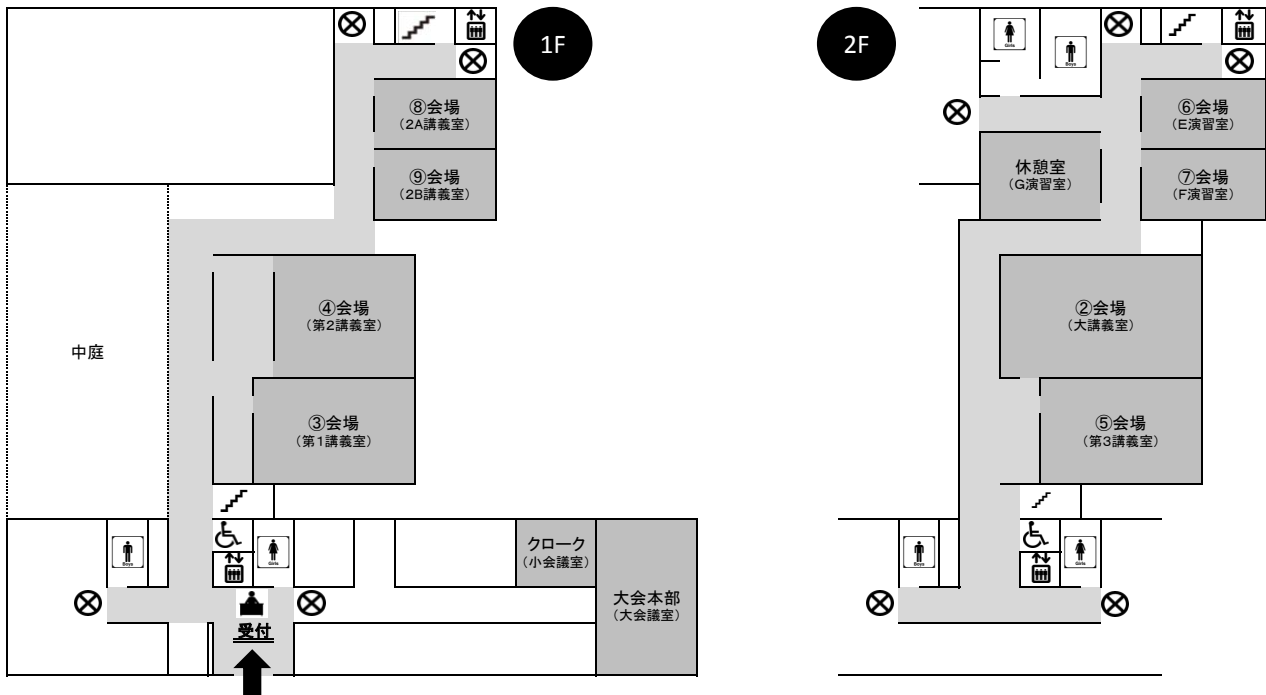
(4)シンポジウム		①会場(経済学部第1講義室)
13:00-15:00	これからの企業で求められる人材像について	基調報告:渡辺直登(慶應義塾大学) シンポジスト:長谷川友之(ブラザー工業), 青木 岳彦(日本マクドナルド), 西田豊昭(中部大学), 守島基博(一橋大学) 司会:為定明雄(日本経済新聞社)

Tセッション【研究発表】		座長:西村孝史(首都大学東京)	③会場(1F 第1講義室)
1	13:00-13:40	日本人グローバルリーダーの特徴に関する研究—質的研究による仮説モデルの構築	鈴木勘一郎(立命館アジア太平洋大学) 平井達也(立命館アジア太平洋大学)
2	13:40-14:20	部下が期待する上司行動 アジア4カ国比較—定量調査に基づいた分析結果から	宮崎 茂(リクルートマネジメントソリューションズ) 入江崇介, 荒井理江, 王 鍼(以上, リクルートマネジメントソリューションズ)
3	14:20-15:00	日本企業の言語戦略にみる組織能力の構築に関する一試論—韓国企業の英語化との対比から	澤木聖子(滋賀大学)

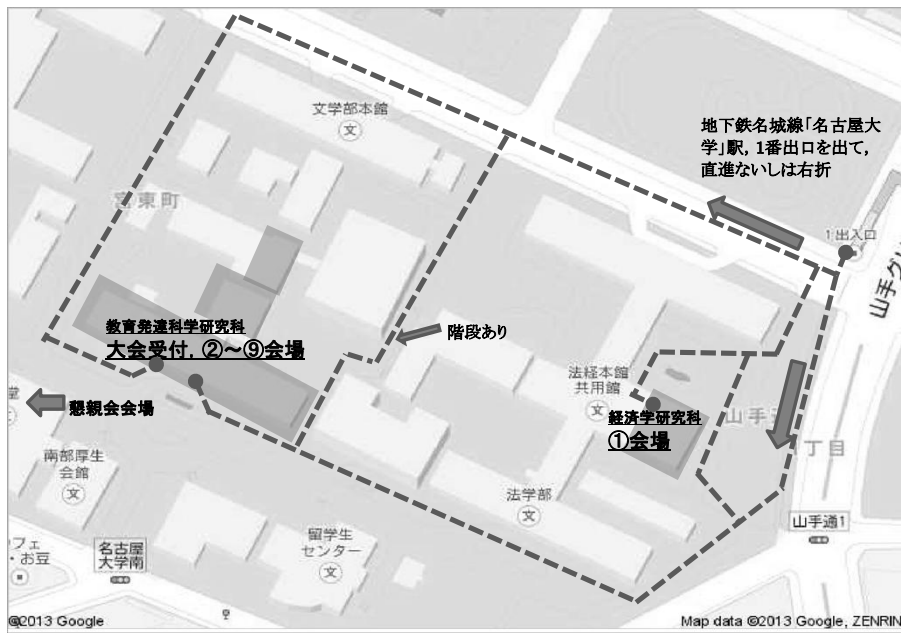
Uセッション【大学院生・研究発表】		座長:北居 明(大阪府立大学)	④会場(1F 第2講義室)
1	13:00-13:40	アイデンティティの異なる専門職のマネジメント—医療技術部を事例として	林 薫(神戸大学大学院院生)
2	13:40-14:20	個人と組織の価値観が100%適合をしない意味の探求—顧客志向性価値観による適合の定性的研究から	山崎京子(神戸大学大学院院生)
3	14:20-15:00	看護職場における多様性風土が離職意向に与える影響	内藤知加恵(早稲田大学大学院院生)

(5)シンポジウム		①会場(経済学部第1講義室)
15:20-17:20	戦略パートナー/チェンジエージェントとしての人事部が取り組む組織開発	話題提供者:金井壽宏(神戸大学), 大谷友樹(ヤマト運輸) コメンテーター:平野光俊(神戸大学) 司会:中村和彦(南山大学)

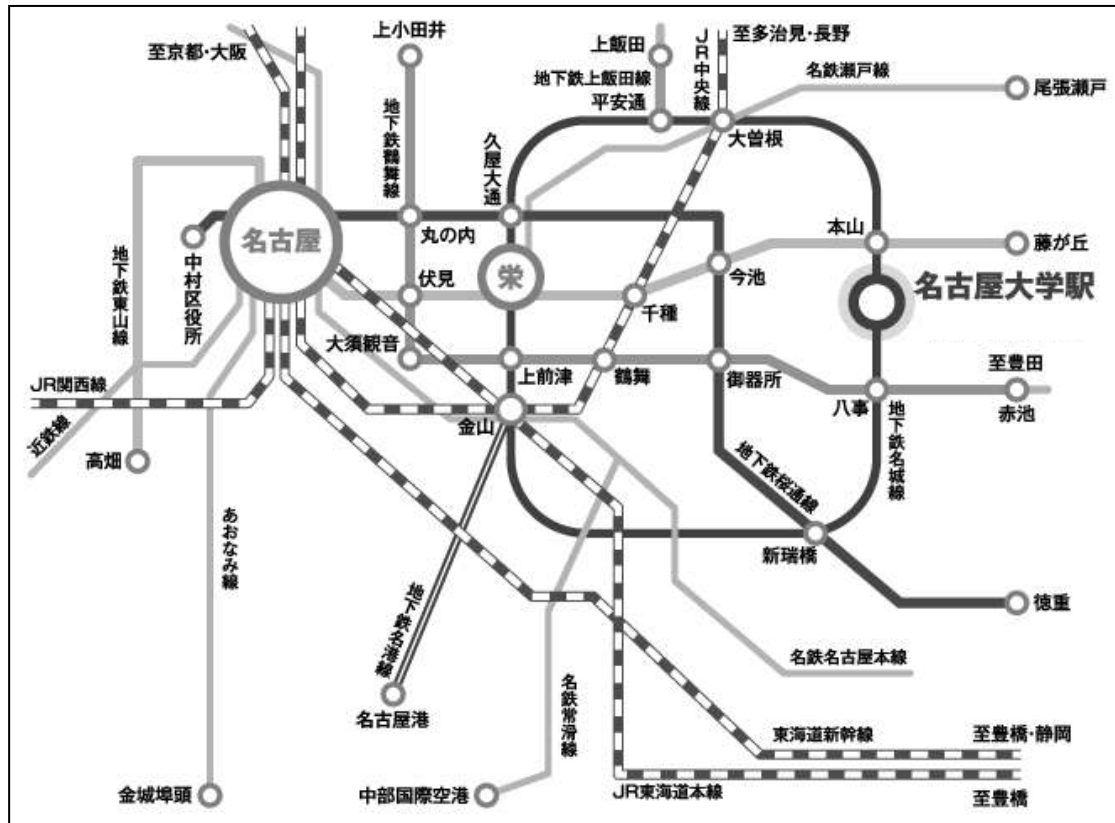
教育発達科学研究科 フロアマップ



大会会場配置図



名古屋大学東山キャンパスへのアクセス



会場へのアクセス



タクシー（「名古屋大学東山キャンパス」または「名大南（めいだいみなみ）信号」とご指示ください）

名古屋駅より約 25 分，3500 円程度

中部国際空港からのタクシー移動は，1 万円を超えるため，電車の利用をお勧めします

名古屋大学周辺ランチマップ



■学内

No.	店名	ジャンル	予算	備考
1	南部食堂(学食)	定食, 麺類	500円	土曜の昼のみ
2	北部食堂(学食)	定食, 麺類	500円	土曜の昼のみ
3	シェ ジロー	フレンチ, カフェ	850円~	土曜のみ。個人での弁当予約, 応相談
4	スターバックスコーヒー	カフェ		
5	ファミリーマート	コンビニ		

■学外

No.	店名	ジャンル	予算	備考
6	ホジャナスレディン	カレー	1000円	土曜のみ
7	秘苑	焼肉	1000円	昼食と夕食の間, 閉店
8	香蘭楼	中華	700円	昼食と夕食の間, 閉店
9	ハロキ	ハンバーグ	700円	昼食と夕食の間, 閉店
10	ベントマン	弁当	400円	
11	牡丹亭	中華	700円	
12	大桐	そば	1000円	
13	グランビアット	イタリアン	900円	昼食と夕食の間, 閉店
14	ザ・カフェ イートサロン	カフェ, バー	1200円	
15	ローソン	コンビニ		
16	サークルK	コンビニ		

備考1: 2013年8月時点の情報であり, 大会当日には変更される可能性があります。
 備考2: 会場最寄り駅の隣の駅(「本山:もとやま」「八事日赤:やごとにつせき」)には, より多くの店舗があります。山手通を名古屋大学駅から本山駅方面に(つまり北側に)歩くと, 左の地図の上端あたりからも飲食店が点在します。

本学会の開催に当たり、
下記の団体、企業からご協賛をいただきました。
深く感謝し、御礼申し上げます。
(敬称省略 50 音順)

株式会社 HR アドバンテージ

株式会社 エイブルワーク

株式会社 エスユーエス (旧, ジェイ・エス・エル)

株式会社 創成社

株式会社 中央経済社

株式会社 ナカニシヤ出版

株式会社 日本経営協会総合研究所

一般社団法人 日本経営協会 中部本部

株式会社 白桃書房

株式会社 有斐閣

株式会社 リクルートマネジメントソリューションズ

株式会社 リンクアンドモチベーション